



## 平成17年12月期 第3四半期 連結決算概要

本日開催の取締役会におきまして、当社の平成17年12月期第3四半期（平成17年1月1日から平成17年9月30日まで）の連結決算が確定いたしましたので、ご報告いたします。

### 連結決算業績ハイライト

【第3四半期】（9月30日に終了した3ヶ月間）

	平成17年12月期 第3四半期	平成16年12月期 第3四半期	増減率	
	百万円	百万円		%
売上高	878,503	838,304	+	4.8
営業利益	143,565	158,299		9.3
税引前当期純利益	155,312	162,629		4.5
当期純利益	100,617	101,780		1.1
	円	円		%
1株当たり当期純利益： 基本的	113.40	114.79		1.2
希薄化後	113.31	114.62		1.1

【9ヶ月通算】（9月30日に終了した9ヶ月間）

	平成17年12月期 9ヶ月通算	平成16年12月期 9ヶ月通算	増減率		平成17年12月期 年間予想	対前 増減 率
	百万円	百万円		%	百万円	%
売上高	2,634,343	2,486,724	+	5.9	3,740,000	+ 7.8
営業利益	413,754	411,675	+	0.5	587,000	+ 7.9
税引前当期純利益	439,045	422,603	+	3.9	614,000	+ 11.2
当期純利益	275,885	262,556	+	5.1	384,000	+ 11.8
	円	円		%	円	%
1株当たり当期純利益： 基本的	311.01	296.70	+	4.8	432.73	+ 11.6
希薄化後	310.69	295.80	+	5.0	-	-

	平成17年12月期 (平成17年9月30日現在)	平成16年12月期 (平成16年12月31日現在)	増減率	
	百万円	百万円		%
総資産	3,805,641	3,587,021	+	6.1
株主資本	2,448,242	2,209,896	+	10.8

(注) 米国会計基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

# 経営成績及び財政状態

## 1. 当四半期の概況

平成 17 年 12 月期第 3 四半期の内外の経済を概観しますと、米国経済は、高騰を続ける原油価格の影響などの懸念材料があったものの個人消費が引き続き堅調に推移したことに加え、企業の雇用情勢や設備の稼動状況なども安定して、順調な景気の拡大が続きました。欧州経済は、雇用情勢が改善するなど全体として緩やかな回復傾向が見られました。また、アジア経済においては、中国が個人消費や設備投資などの伸びにおいて、ややスローダウンしたものの高い成長を持続し、その他のアジア諸国も総じて景気は好調に推移しました。我が国経済も、企業業績が全般に好調で設備投資や雇用情勢などにも力強さが見え始めたことに加え、その効果が家計部門へも波及し個人消費も堅調に推移するなど景気の回復に明るさが見えてきました。

当社関連市場においては、デジタルカメラ市場は、一眼レフタイプに対する需要の急速な拡大が続き、またコンパクトタイプも順調に推移しました。ネットワーク複合機は、オフィス市場においてカラー化が更に進展する中で高機能化や高速化も進み、それらに伴い需要が堅調に推移しました。プリンタなどのコンピュータ周辺機器は、市場全体が順調に伸びる一方、低価格機への需要のシフトが更に進むなど厳しい面も見られました。光学機器につきましては、半導体用露光装置が昨年後半から後退局面に入り、需要が減退しましたが、液晶用露光装置は液晶パネルメーカーの積極的な設備投資により堅調に推移しました。また当四半期の米ドル及びユーロの平均為替レートはそれぞれ 111.23 円及び 135.73 円と、前年同期に比べ米ドル、ユーロともに 1%程度の円安で推移しました。

このような状況の中、当四半期の連結売上高は、デジタルカメラやカラーネットワーク複合機の売上が引き続き大幅な増加を示したことに加え、プリンタも堅調に売上を伸ばしたことで、前年同期比 4.8%増の 8,785 億円となりました。また、当期純利益は、昨年の同期に厚生年金基金の代行返上益が計上されたことにより昨年の利益水準が持ち上げられた影響もあり、1,006 億円と前年同期比では 1.1%の微減益となりました。当四半期の売上総利益率は、原油高などによる資材価格の高騰が続く中、引き続き開発部門と一体となった生産革新活動に注力すると共に、競争力のある新製品をタイムリーに市場に投入したことなどで前年同期と同水準の 48.9%を維持しました。一方、販売費及び一般管理費については、全体に削減に注力したものの、将来の事業化のための研究開発費や拡販のための広告宣伝費や販売促進活動に係る経費などは増加しました。加えて 5 年ごとに開催している製品技術展「Canon EXPO 2005」関連の費用が発生したことや、昨年の同期に当社及び国内子会社の厚生年金基金の代行返上益 138 億円が経費の控除項目として計上されたことなどにより、販売費及び一般管理費は、前年同期比 13.8%増と高い伸びとなりました。これらの結果、営業利益は、一時的に発生した費用項目の増減の影響を受け、前年同期に比べ 9.3%の減益の 1,436 億円となりました。営業外収益及び費用は、受取利息の増加や保有株式の売却益などで 74 億円好転しました。これらの結果、税引前当期純利益は 1,553 億円、前年同期比 4.5%の減益となりました。また、国内の法人事業税について今年より外形標準課税制度が適用され、法定実効税率が 42%から 40%へ低下したことなどにより当四半期の実効税率が前年同期より 1.4 ポイント低下し、当期純利益は前述の通り 1,006 億円となりました。

これらの結果、基本的 1 株当たり当期純利益は、前年同期に比べ 1 円 39 銭減の 113 円 40 銭となりました。

## 2. 製品事業別の状況

当四半期の連結業績を事業の区分別に概観しますと、事務機事業の内、オフィスイメージング機器では、デジタル複合機分野でモノクロ機からカラー機への需要シフトが更に進展し、あわせて高機能化、高速化も進みました。このような中で、カラーネットワーク複合機では iR C3170/2570 シリーズや iR

C3220/2620 シリーズの販売が引き続き各市場で好調に推移し、モノクロネットワーク複合機では中速機の iR4570/3570/2870/2270 シリーズが大きく売上に寄与しました。これらの結果、オフィスイメージング機器全体では 3.7%の増収となりました。コンピュータ周辺機器においては、レーザビームプリンタでカラー機が台数ベースで 30%以上増加したことや、モノクロ機もローエンド機を中心に堅調に数量を伸ばしたことなどにより、価格低下の影響を受けたものの、増収を確保しました。一方、インクジェットプリンタは、PIXUS iP3100/4100、海外モデル PIXMA MP110/130 などの販売が順調に進んだことに加え、海外向け新製品 PIXMA iP4200 や PIXMA iP1600、多機能・高速複合機の新製品 PIXUS MP500/450 なども導入され台数ベースで 10%程度の伸びを見せ、売上也順調に増加しました。これらの結果、コンピュータ周辺機器全体の売上高は、4.4%の増収となりました。一方、ビジネス情報機器は、国内での PC の販売を政策的に抑制したことなどにより、15.4%の減収となりました。これらの結果、事務機事業全体の売上高は、5,982 億円（前年同期比 3.1%増）となりました。また、事務機事業の営業利益は、厳しい価格競争の中、一層のコストダウンや新製品投入に取組んだものの、主として、インクジェットプリンタで新製品の投入が一部遅れたことなどの影響により、1,324 億円（前年同期比 5.2%減）となりました。

カメラ事業においては、一眼レフタイプのデジタルカメラ市場が急速に拡大を続ける中、上期に発売した EOS Kiss Digital N や、昨年 9 月に発売した EOS 20D を中心に大きく売上を伸ばすと共に交換レンズの売上也順調に拡大しました。コンパクトタイプのデジタルカメラ市場も引き続き順調に拡大しており、上期に発売した IXY 55、PowerShotA520 に加え下期の新製品 IXY 700、IXY 60 などを中心に順調に売上を伸ばしました。これらにより、デジタルカメラ全体の売上台数は 30%以上の高い伸びを示しました。また、デジタルビデオカメラも、IXY DV M5、IXY DV S1、DC20/10 などの新製品を中心に拡販に努めました。これらの結果、カメラ事業の売上高は 2,032 億円（前年同期比 23.1%増）となりました。営業利益は、増収効果に加え、コストダウンや新製品売上の拡大、ならびに一眼レフタイプなど高付加価値製品の売上増などによる売上総利益率の上昇などにより営業利益率が 6.0 ポイント上昇し、488 億円（前年同期比 63.9%増）となりました。

光学機器及びその他事業においては、半導体用露光装置は販売数量減により売上高が大きく減少しました。液晶用露光装置は、販売数量は減少したものの、基板サイズの大型化に伴う製品世代交代による販売価格の上昇により前年同期並みの売上高を維持しました。これらの結果、光学機器及びその他事業の売上高は 772 億円（前年同期比 17.3%減）となり、営業利益は、経費削減に注力したものの、主に売上高の減少により 92 億円（前年同期比 9.8%減）となりました。

### 3. キャッシュ・フローの状況

当四半期までの通期の営業キャッシュ・フローは、売上高が堅調な伸びを見せる中、販売代金の回収が増加すると共に当期純利益も増益を持続したものの、昨年の課税所得増加に伴う国内法人税納付額の増加などにより前年同期に比べ 186 億円減少し 3,687 億円の収入となりました。

また、投資キャッシュ・フローは、国内外での生産増強、R&D 関連のインフラ整備などを中心に設備投資が 2,710 億円と大きく増加したほか、アネルバ株式会社の株式取得などもあり、前年同期に比べ 1,133 億円増の 2,884 億円の支出となりました。この結果、営業キャッシュ・フローから投資キャッシュ・フローを控除した、いわゆるフリーキャッシュ・フローは 803 億円の黒字となりました。

一方、財務キャッシュ・フローは、引き続き借入金の返済を進めたことに加え、増配を実施したことなどで 750 億円の支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物は、為替影響も含め 153 億円増加して 9,031 億円となり、依然として高い水準を維持しました。

#### 4. 通期の見通し

第4四半期の世界経済を展望しますと、原油価格の高騰や米国の大型ハリケーン被害などによる個人消費への影響や為替レートの動向など、先行きについては依然不透明ではありますが、全般的には堅調な成長が持続するものと想定されます。

当社関連市場においては、デジタルカメラは引き続き海外市場を中心に市場が拡大するものと見込まれます。ネットワーク複合機やレーザービームプリンタではカラー機の需要が堅調に推移し、販売数量は着実な拡大を見せる一方、価格競争の激化や低価格帯の製品への需要のシフトも続くものと想定されます。また、半導体用露光装置は、需要後退局面にあり低調に推移するものと見込まれますが、液晶用露光装置につきましては堅調に推移するものと思われま

前述の状況を踏まえ、通期の業績見通しにつきましては、連結売上高は3兆7,400億円に、連結税引前当期純利益は6,140億円に、連結当期純利益は3,840億円に上方修正いたします。また、単独業績につきましても、売上高は2兆4,640億円、経常利益4,350億円、当期純利益2,860億円に上方修正いたします。なお、業績見通しにおける第4四半期の為替レートにつきましては不透明な要素があるものの、米ドルは112円、ユーロは135円を前提としております。

##### 【連結業績予想】

通期（平成17年1月1日～平成17年12月31日）（単位 百万円）

	前回発表 予想(A)	今回修正 予想(B)	増減額 (B-A)	前期実績 (C)	増減率 (B/C)
売上高	3,680,000	3,740,000	60,000	3,467,853	+7.8%
税引前当期純利益	594,000	614,000	20,000	552,116	+11.2%
当期純利益	367,000	384,000	17,000	343,344	+11.8%

##### 【単独業績予想】

通期（平成17年1月1日～平成17年12月31日）（単位 百万円）

	前回発表 予想(A)	今回修正 予想(B)	増減額 (B-A)	前期実績 (C)	増減率 (B/C)
売上高	2,446,000	2,464,000	18,000	2,278,374	+8.1%
経常利益	427,000	435,000	8,000	396,250	+9.8%
当期純利益	277,000	286,000	9,000	249,251	+14.7%

尚、本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

平成17年12月期第3四半期(9ヶ月通算)業績の概況(連結) [米国会計基準] 平成17年10月27日

上場会社名 キヤノン株式会社 上場場所 東大名福札  
 コード番号 7751 本社所在都道府県 東京都  
 (URL <http://www.canon.co.jp/ir/>)  
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 御手洗 富士夫  
 問合せ先責任者 役職名 専務取締役経理本部長 氏名 田中 稔三 TEL(03)3758-2111

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : 米国会計基準  
 会計処理の方法の変更 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲 : 連結子会社 190社 持分法適用関連会社 15社

2. 平成17年12月期第3四半期(9ヶ月通算)連結業績の概況(平成17年1月1日~平成17年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		税引前当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年12月期第3四半期	2,634,343	+5.9	413,754	+0.5	439,045	+3.9
16年12月期第3四半期	2,486,724	+8.0	411,675	+20.5	422,603	+27.0
(参考)16年12月期	3,467,853		543,793		552,116	

  

	当期純利益		基本的1株当たり 当期純利益	希薄化後1株当たり 当期純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
17年12月期第3四半期	275,885	+5.1	311 01	310 69
16年12月期第3四半期	262,556	+30.8	296 70	295 80
(参考)16年12月期	343,344		387 80	386 78

(注)売上高、営業利益、税引前当期純利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率であります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年12月期第3四半期	3,805,641	2,448,242	64.3	2,758 94
16年12月期第3四半期	3,450,304	2,138,967	62.0	2,411 86
(参考)16年12月期	3,587,021	2,209,896	61.6	2,491 83

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年12月期第3四半期	368,663	288,329	75,015	903,106
16年12月期第3四半期	387,292	175,105	90,777	812,745
(参考)16年12月期	561,529	252,967	102,268	887,774

3. 平成17年12月期の連結業績予想(平成17年1月1日~平成17年12月31日)

	売上高	税引前当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	3,740,000	614,000	384,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 432円73銭

平成17年12月期の連結業績予想の前提条件及びご利用にあたっての注意事項等につきましては、4ページをご参照下さい。

## 平成 17 年 12 月期 第 3 四半期連結決算

## (1) 比較連結損益計算書

【第3四半期】(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	平成 17 年 12 月 期 (平成 17 年 7 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)		平成 16 年 12 月 期 (平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)		増 減
	金 額	百分 比 %	金 額	百分 比 %	金 額
売 上 高	878,503	100.0	838,304	100.0	40,199
売 上 原 価	448,651	51.1	428,514	51.1	20,137
売 上 総 利 益	429,852	48.9	409,790	48.9	20,062
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	286,287	32.6	251,491	30.0	34,796
営 業 利 益	143,565	16.3	158,299	18.9	14,734
営 業 外 収 益 及 び 費 用					
受 取 利 息 及 び 配 当 金	3,573		1,690		1,883
支 払 利 息	369		538		169
そ の 他 - 純 額	8,543		3,178		5,365
計	11,747	1.4	4,330	0.5	7,417
税 引 前 当 期 純 利 益	155,312	17.7	162,629	19.4	7,317
法 人 税 等	51,276	5.8	55,907	6.7	4,631
少 数 株 主 持 分 損 益	3,419	0.4	4,942	0.6	1,523
当 期 純 利 益	100,617	11.5	101,780	12.1	1,163

(注) 平成 16 年 12 月期第 3 四半期及び平成 17 年 12 月期第 3 四半期の包括利益(資本取引以外の資本勘定の増減)は、それぞれ 153,874 百万円(増加)、112,928 百万円(増加)となります。

【9ヶ月通算】(9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	平成 17 年 12 月 期 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)		平成 16 年 12 月 期 (平成 16 年 1 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)		増 減
	金 額	百分 比 %	金 額	百分 比 %	金 額
売 上 高	2,634,343	100.0	2,486,724	100.0	147,619
売 上 原 価	1,354,451	51.4	1,251,167	50.3	103,284
売 上 総 利 益	1,279,892	48.6	1,235,557	49.7	44,335
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	866,138	32.9	823,882	33.1	42,256
営 業 利 益	413,754	15.7	411,675	16.6	2,079
営 業 外 収 益 及 び 費 用					
受 取 利 息 及 び 配 当 金	9,543		4,717		4,826
支 払 利 息	1,140		1,976		836
そ の 他 - 純 額	16,888		8,187		8,701
計	25,291	1.0	10,928	0.4	14,363
税 引 前 当 期 純 利 益	439,045	16.7	422,603	17.0	16,442
法 人 税 等	152,544	5.8	148,652	6.0	3,892
少 数 株 主 持 分 損 益	10,616	0.4	11,395	0.4	779
当 期 純 利 益	275,885	10.5	262,556	10.6	13,329

(注) 平成 16 年 12 月期 9 ヶ月通算及び平成 17 年 12 月期 9 ヶ月通算の包括利益(資本取引以外の資本勘定の増減)は、それぞれ 314,340 百万円(増加)、302,021 百万円(増加)となります。

## (2)比較連結売上高明細表

【第3四半期】(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	平成 17 年 12 月 期 (平成 17 年 7 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)		平成 16 年 12 月 期 (平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)		平成 17 年 12 月 期 平成 16 年 12 月 期 %
	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %	
事 務 機	598,185	68	580,012	69	103.1
オフィスイメージング機器	275,337	31	265,590	32	103.7
コンピュータ周辺機器	299,861	34	287,243	34	104.4
ビジネス情報機器	22,987	3	27,179	3	84.6
カ メ ラ	203,160	23	164,991	20	123.1
光学機器及びその他	77,158	9	93,301	11	82.7
合 計	878,503	100	838,304	100	104.8
国 内	195,320	22	196,104	23	99.6
海 外	683,183	78	642,200	77	106.4
米 州	274,177	31	254,121	30	107.9
欧 州	270,621	31	254,844	31	106.2
そ の 他	138,385	16	133,235	16	103.9

【9ヶ月通算】(9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	平成 17 年 12 月 期 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)		平成 16 年 12 月 期 (平成 16 年 1 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)		平成 17 年 12 月 期 平成 16 年 12 月 期 %
	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %	
事 務 機	1,795,216	68	1,722,273	69	104.2
オフィスイメージング機器	843,136	32	819,838	33	102.8
コンピュータ周辺機器	877,598	33	817,915	33	107.3
ビジネス情報機器	74,482	3	84,520	3	88.1
カ メ ラ	582,312	22	512,324	21	113.7
光学機器及びその他	256,815	10	252,127	10	101.9
合 計	2,634,343	100	2,486,724	100	105.9
国 内	611,438	23	609,866	25	100.3
海 外	2,022,905	77	1,876,858	75	107.8
米 州	792,303	30	749,002	30	105.8
欧 州	822,287	31	770,411	31	106.7
そ の 他	408,315	16	357,445	14	114.2

(注) 1. 事業の種類別セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

事務機：オフィスイメージング機器：オフィスネットワーク複合機、カラーネットワーク複合機、パーソナル複合機  
 オフィス複写機、カラー複写機、パーソナル複写機等  
 コンピュータ周辺機器：レーザービームプリンタ、単機能インクジェットプリンタ、インクジェット複合機、イメージスキャナ等  
 ビジネス情報機器：コンピュータ、ハンディターミナル、マイクロフィルム機器、電卓等  
 カメラ：一眼レフカメラ、コンパクトカメラ、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラ等  
 光学機器及びその他：半導体用露光装置、液晶用露光装置、放送局用テレビレンズ、医療画像記録器、磁気ヘッド、マイクロモータ等

2. 地域の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

米 州：米国、カナダ、中南米諸国 / 欧 州：イギリス、ドイツ、フランス、オランダ / その他：アジア、中国、オセアニア

## (3)事業の種類別セグメント情報

【第3四半期】(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

		平成17年12月期 (平成17年7月1日～平成17年9月30日)		平成16年12月期 (平成16年7月1日～平成16年9月30日)		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
事務機	1.売上高						
	1)外部顧客向け	598,185		580,012		18,173	3.1
	2)セグメント間	-		-		-	
	計	598,185	100.0	580,012	100.0	18,173	3.1
	2.営業費用	465,806	77.9	440,411	75.9	25,395	5.8
	営業利益	132,379	22.1	139,601	24.1	7,222	5.2
カメラ	1.売上高						
	1)外部顧客向け	203,160		164,991		38,169	23.1
	2)セグメント間	-		-		-	
	計	203,160	100.0	164,991	100.0	38,169	23.1
	2.営業費用	154,365	76.0	135,221	82.0	19,144	14.2
	営業利益	48,795	24.0	29,770	18.0	19,025	63.9
光学機器 及びその他	1.売上高						
	1)外部顧客向け	77,158		93,301		16,143	17.3
	2)セグメント間	41,721		36,857		4,864	13.2
	計	118,879	100.0	130,158	100.0	11,279	8.7
	2.営業費用	109,651	92.2	119,929	92.1	10,278	8.6
	営業利益	9,228	7.8	10,229	7.9	1,001	9.8
消去 又は全社	1.売上高						
	1)外部顧客向け	-		-		-	
	2)セグメント間	41,721		36,857		4,864	-
	計	41,721	-	36,857	-	4,864	-
	2.営業費用	5,116	-	15,556	-	20,672	-
	営業利益	46,837	-	21,301	-	25,536	-
連 結	1.売上高						
	1)外部顧客向け	878,503		838,304		40,199	4.8
	2)セグメント間	-		-		-	
	計	878,503	100.0	838,304	100.0	40,199	4.8
	2.営業費用	734,938	83.7	680,005	81.1	54,933	8.1
	営業利益	143,565	16.3	158,299	18.9	14,734	9.3

(注) 営業費用のうち「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額は平成16年12月期第3四半期及び平成17年12月期第3四半期においてそれぞれ21,301百万円、46,850百万円であり、その主な内容は親会社の基礎的研究費及び本社機能に係る費用であります。なお、平成16年12月期第3四半期においては、厚生年金基金の代行部分の返上に伴い発生した一時利益13,769百万円も含んでおります。

【9ヶ月通算】（9月30日に終了した9ヶ月間）

（単位 百万円）

		平成17年12月期 (平成17年1月1日～平成17年9月30日)		平成16年12月期 (平成16年1月1日～平成16年9月30日)		増 減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
事務機	1.売上高						
	1)外部顧客向け	1,795,216		1,722,273		72,943	4.2
	2)セグメント間	-		-		-	
	計	1,795,216	100.0	1,722,273	100.0	72,943	4.2
	2.営業費用	1,403,384	78.2	1,333,911	77.5	69,473	5.2
	営業利益	391,832	21.8	388,362	22.5	3,470	0.9
カメラ	1.売上高						
	1)外部顧客向け	582,312		512,324		69,988	13.7
	2)セグメント間	-		-		-	
	計	582,312	100.0	512,324	100.0	69,988	13.7
	2.営業費用	471,663	81.0	421,123	82.2	50,540	12.0
	営業利益	110,649	19.0	91,201	17.8	19,448	21.3
光学機器 及びその他	1.売上高						
	1)外部顧客向け	256,815		252,127		4,688	1.9
	2)セグメント間	113,539		102,413		11,126	10.9
	計	370,354	100.0	354,540	100.0	15,814	4.5
	2.営業費用	340,087	91.8	329,152	92.8	10,935	3.3
	営業利益	30,267	8.2	25,388	7.2	4,879	19.2
消去 又は全社	1.売上高						
	1)外部顧客向け	-		-		-	
	2)セグメント間	113,539		102,413		11,126	-
	計	113,539	-	102,413	-	11,126	-
	2.営業費用	5,455	-	9,137	-	14,592	-
	営業利益	118,994	-	93,276	-	25,718	-
連 結	1.売上高						
	1)外部顧客向け	2,634,343		2,486,724		147,619	5.9
	2)セグメント間	-		-		-	
	計	2,634,343	100.0	2,486,724	100.0	147,619	5.9
	2.営業費用	2,220,589	84.3	2,075,049	83.4	145,540	7.0
	営業利益	413,754	15.7	411,675	16.6	2,079	0.5

(注) 営業費用のうち「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額は平成16年12月期9ヶ月通算及び平成17年12月期9ヶ月通算においてそれぞれ93,346百万円、119,010百万円であり、その主な内容は親会社の基礎的研究費及び本社機能に係る費用であります。なお、平成16年12月期9ヶ月通算においては、厚生年金基金の代行部分の返上に伴い発生した一時利益13,769百万円も含んでおります。

## (4)比較連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目		平成 17 年 12 月 期 (平成 17 年 9 月 30 日 現在)	平成 16 年 12 月 期 (平成 16 年 12 月 31 日 現在)	増 減
資 産 の 部	流 動 資 産	(2,279,326)	(2,232,152)	(47,174)
	現金及び現金同等物	903,106	887,774	15,332
	有価証券	1,274	1,554	280
	売上債権	571,930	602,790	30,860
	たな卸資産	538,320	489,128	49,192
	前払費用及びその他の流動資産	264,696	250,906	13,790
	固 定 資 産	(1,526,315)	(1,354,869)	(171,446)
	長期債権	14,050	14,567	517
	投資資産	98,862	97,461	1,401
	有形固定資産	1,107,609	961,714	145,895
その他の資産	305,794	281,127	24,667	
資 産 合 計	3,805,641	3,587,021	218,620	
負 債、 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 の 部	流 動 負 債	(961,704)	(983,165)	( 21,461)
	短期借入金	17,639	9,879	7,760
	買掛債権	472,334	465,396	6,938
	未払法人税等	58,500	105,565	47,065
	未払費用	226,987	205,296	21,691
	その他の流動負債	186,244	197,029	10,785
	固 定 負 債	(201,030)	(207,166)	( 6,136)
	長期債務	31,797	28,651	3,146
	未払退職及び年金費用	122,973	132,522	9,549
	その他の固定負債	46,260	45,993	267
	負 債 合 計	(1,162,734)	(1,190,331)	( 27,597)
	少 数 株 主 持 分	194,665	186,794	7,871
	及 び 資 本	(2,448,242)	(2,209,896)	(238,346)
資 本	174,274	173,864	410	
資 本 剰 余 金	402,103	401,773	330	
利 益 剰 余 金	1,952,409	1,740,834	211,575	
その他の包括利益(損失)累計額	75,176	101,312	26,136	
自 己 株 式	5,368	5,263	105	
負債、少数株主持分及び資本合計	3,805,641	3,587,021	218,620	

	平成17年9月30日	平成16年12月31日
(注) 1.貸倒引当金	11,952	11,657
2.減価償却累計額	1,251,662	1,173,305
3.その他の包括利益(損失)累計額内訳		
為替換算調整額	51,181	79,751
未実現有価証券評価損益	4,645	7,470
金融派生商品損益	1,121	693
最低年金債務調整額	27,519	28,338

## (5)比較連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	平成 17 年 12 月 期 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)	平成 16 年 12 月 期 (平成 16 年 1 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
当期純利益	275,885	262,556
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	158,620	137,126
固定資産売却損	7,288	7,974
法人税等繰延税額	7,307	13,241
売上債権の減少	52,001	7,617
たな卸資産の増加	27,332	83,678
買掛債務の増加(減少)	10,438	92,632
未払法人税等の減少	47,186	12,984
未払費用の増加	15,044	9,028
未払退職及び年金費用の減少	10,496	14,606
その他 - 純額	52,030	31,614
営業活動によるキャッシュ・フロー	368,663	387,292
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産購入額	271,014	197,277
有形固定資産売却額	7,469	4,397
有価証券購入額	1,591	98
有価証券売却額	11,090	9,733
投資による支払額	16,916	707
その他 - 純額	17,367	8,847
投資活動によるキャッシュ・フロー	288,329	175,105
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期債務による調達額	964	635
長期債務の返済額	9,673	32,079
短期借入金の増加(減少)	1,501	1,535
配当金の支払額	64,310	52,950
その他 - 純額	3,497	4,848
財務活動によるキャッシュ・フロー	75,015	90,777
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	10,013	1,037
現金及び現金同等物の純増加額	15,332	122,447
現金及び現金同等物の期首残高	887,774	690,298
現金及び現金同等物の期末残高	903,106	812,745

## 連結財務諸表作成の基本となる事項

### 1. 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

	平成 17 年 12 月期 (平成 17 年 9 月 30 日現在)	平成 16 年 12 月期 (平成 16 年 12 月 31 日現在)	増	減
連結子会社数	190	184		6
持分法適用関連会社数	15	17		2
合 計	205	201		4

#### 異動状況

##### 連結子会社

新規： 10 社

除外： 4 社

##### 持分法適用関連会社

除外： 2 社

### 2. 主要な会計方針

当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成されております。なお、セグメント情報については、「連結財務諸表規則」に基づいて作成しており、米国財務会計基準審議会基準書第 131 号に基づくセグメント別財務報告は行っていません。

## その他

四半期業績の概況に記載されている比較連結損益計算書、比較連結貸借対照表及び比較連結キャッシュ・フロー計算書については、米国公認会計士協会が発行した米国監査基準書第 100 号「中間財務情報」に基づく Ernst & Young ShinNihon によるレビューを受けております。

# 平成17年12月期 第3四半期 決算補足資料(連結)

(平成17年7月1日～平成17年9月30日)

## 目次

	頁
1. 地域別・製品別売上高.....	補 1
2. 事業の種類別セグメント情報.....	補 2
3. 営業外収益及び費用.....	補 2
4. 製品別売上高構成比.....	補 3
5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較).....	補 3
6. 四半期業績予想(平成17年12月期 第4四半期).....	補 4
7. 収益性.....	補 4
8. 為替影響.....	補 4
9. キャッシュ・フロー計算書.....	補 4
10. 研究開発費.....	補 5
11. 設備投資/減価償却費.....	補 5
12. たな卸資産.....	補 5
13. 有利子負債依存度.....	補 5
14. 海外生産比率.....	補 5
15. 従業員数.....	補 5

### 【注意事項】

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

(単位 百万円)

## 1. 地域別・製品別売上高

	平成17年12月期 (2005年)			平成16年12月期 (2004年)			対前年同期増減率		
	第3四半期 実績	第4四半期 予想	年間 予想	第3四半期 実績	第4四半期 実績	年間 実績	第3四半期	第4四半期	年間
<b>国内</b>									
事務機	138,824	188,767	632,100	138,521	172,541	602,772	+0.2%	+9.4%	+4.9%
オフィスイメージング機器	87,260	97,796	370,600	82,520	86,863	336,214	+5.7%	+12.6%	+10.2%
コンピュータ周辺機器	36,191	68,000	187,100	35,551	61,894	178,783	+1.8%	+9.9%	+4.7%
ビジネス情報機器	15,373	22,971	74,400	20,450	23,784	87,775	△24.8%	△3.4%	△15.2%
カメラ	33,667	39,234	130,900	29,168	36,389	124,403	+15.4%	+7.8%	+5.2%
光学機器及びその他	22,829	51,361	127,800	28,415	30,938	122,559	△19.7%	+66.0%	+4.3%
合計	195,320	279,362	890,800	196,104	239,868	849,734	△0.4%	+16.5%	+4.8%
<b>海外</b>									
事務機	459,361	534,117	1,886,000	441,491	493,139	1,785,181	+4.0%	+8.3%	+5.6%
オフィスイメージング機器	188,077	228,168	798,500	183,070	214,271	784,758	+2.7%	+6.5%	+1.8%
コンピュータ周辺機器	263,670	296,402	1,054,900	251,692	270,105	971,131	+4.8%	+9.7%	+8.6%
ビジネス情報機器	7,614	9,547	32,600	6,729	8,763	29,292	+13.2%	+8.9%	+11.3%
カメラ	169,493	236,554	727,200	135,823	214,366	638,676	+24.8%	+10.4%	+13.9%
光学機器及びその他	54,329	55,624	236,000	64,886	33,756	194,262	△16.3%	+64.8%	+21.5%
合計	683,183	826,295	2,849,200	642,200	741,261	2,618,119	+6.4%	+11.5%	+8.8%
<b>米州</b>									
事務機	195,487	218,647	789,100	190,549	206,347	762,592	+2.6%	+6.0%	+3.5%
オフィスイメージング機器	88,124	96,107	350,000	85,051	94,355	355,375	+3.6%	+1.9%	△1.5%
コンピュータ周辺機器	103,341	117,973	423,100	102,008	107,754	392,800	+1.3%	+9.5%	+7.7%
ビジネス情報機器	4,022	4,567	16,000	3,490	4,238	14,417	+15.2%	+7.8%	+11.0%
カメラ	68,533	107,702	300,800	53,515	95,181	262,873	+28.1%	+13.2%	+14.4%
光学機器及びその他	10,157	9,548	38,300	10,057	8,895	33,960	+1.0%	+7.3%	+12.8%
合計	274,177	335,897	1,128,200	254,121	310,423	1,059,425	+7.9%	+8.2%	+6.5%
<b>欧州</b>									
事務機	196,343	245,231	839,600	191,143	227,892	794,601	+2.7%	+7.6%	+5.7%
オフィスイメージング機器	77,550	108,278	361,900	77,717	100,790	350,644	△0.2%	+7.4%	+3.2%
コンピュータ周辺機器	115,947	132,753	464,100	110,845	123,205	431,742	+4.6%	+7.7%	+7.5%
ビジネス情報機器	2,846	4,200	13,600	2,581	3,897	12,215	+10.3%	+7.8%	+11.3%
カメラ	68,709	93,358	303,900	58,684	89,461	277,307	+17.1%	+4.4%	+9.6%
光学機器及びその他	5,569	6,724	24,100	5,017	5,531	21,387	+11.0%	+21.6%	+12.7%
合計	270,621	345,313	1,167,600	254,844	322,884	1,093,295	+6.2%	+6.9%	+6.8%
<b>その他</b>									
事務機	67,531	70,239	257,300	59,799	58,900	227,988	+12.9%	+19.3%	+12.9%
オフィスイメージング機器	22,403	23,783	86,600	20,302	19,126	78,739	+10.3%	+24.3%	+10.0%
コンピュータ周辺機器	44,382	45,676	167,700	38,839	39,146	146,589	+14.3%	+16.7%	+14.4%
ビジネス情報機器	746	780	3,000	658	628	2,660	+13.4%	+24.2%	+12.8%
カメラ	32,251	35,494	122,500	23,624	29,724	98,496	+36.5%	+19.4%	+24.4%
光学機器及びその他	38,603	39,352	173,600	49,812	19,330	138,915	△22.5%	+103.6%	+25.0%
合計	138,385	145,085	553,400	133,235	107,954	465,399	+3.9%	+34.4%	+18.9%
<b>合計</b>									
事務機	598,185	722,884	2,518,100	580,012	665,680	2,387,953	+3.1%	+8.6%	+5.5%
オフィスイメージング機器	275,337	325,964	1,169,100	265,590	301,134	1,120,972	+3.7%	+8.2%	+4.3%
コンピュータ周辺機器	299,861	364,402	1,242,000	287,243	331,999	1,149,914	+4.4%	+9.8%	+8.0%
ビジネス情報機器	22,987	32,518	107,000	27,179	32,547	117,067	△15.4%	△0.1%	△8.6%
カメラ	203,160	275,788	858,100	164,991	250,755	763,079	+23.1%	+10.0%	+12.5%
光学機器及びその他	77,158	106,985	363,800	93,301	64,694	316,821	△17.3%	+65.4%	+14.8%
合計	878,503	1,105,657	3,740,000	838,304	981,129	3,467,853	+4.8%	+12.7%	+7.8%

(単位 百万円)

## 2. 事業の種類別セグメント情報

	平成17年12月期 (2005年)			平成16年12月期 (2004年)			対前年同期増減率		
	第3四半期 実績	第4四半期 予想	年間 予想	第3四半期 実績	第4四半期 実績	年間 実績	第3四半期	第4四半期	年間
<b>事務機</b>									
外部顧客に対する売上高	598,185	722,884	2,518,100	580,012	665,680	2,387,953	+3.1%	+8.6%	+5.5%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	598,185	722,884	2,518,100	580,012	665,680	2,387,953	+3.1%	+8.6%	+5.5%
営業利益	132,379	162,168	554,000	139,601	132,722	521,084	△5.2%	+22.2%	+6.3%
営業利益率	22.1%	22.4%	22.0%	24.1%	19.9%	21.8%	-	-	-
<b>カメラ</b>									
外部顧客に対する売上高	203,160	275,788	858,100	164,991	250,755	763,079	+23.1%	+10.0%	+12.5%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	203,160	275,788	858,100	164,991	250,755	763,079	+23.1%	+10.0%	+12.5%
営業利益	48,795	51,051	161,700	29,770	39,597	130,798	+63.9%	+28.9%	+23.6%
営業利益率	24.0%	18.5%	18.8%	18.0%	15.8%	17.1%	-	-	-
<b>光学機器及びその他</b>									
外部顧客に対する売上高	77,158	106,985	363,800	93,301	64,694	316,821	△17.3%	+65.4%	+14.8%
セグメント間の内部売上高	41,721	38,061	151,600	36,857	36,006	138,419	+13.2%	+5.7%	+9.5%
売上高 計	118,879	145,046	515,400	130,158	100,700	455,240	△8.7%	+44.0%	+13.2%
営業利益	9,228	8,933	39,200	10,229	3,444	28,832	△9.8%	+159.4%	+36.0%
営業利益率	7.8%	6.2%	7.6%	7.9%	3.4%	6.3%	-	-	-
<b>消去又は全社</b>									
外部顧客に対する売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セグメント間の内部売上高	△41,721	△38,061	△151,600	△36,857	△36,006	△138,419	-	-	-
売上高 計	△41,721	△38,061	△151,600	△36,857	△36,006	△138,419	-	-	-
営業利益	△46,837	△48,906	△167,900	△21,301	△43,645	△136,921	-	-	-
<b>連 結</b>									
外部顧客に対する売上高	878,503	1,105,657	3,740,000	838,304	981,129	3,467,853	+4.8%	+12.7%	+7.8%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	878,503	1,105,657	3,740,000	838,304	981,129	3,467,853	+4.8%	+12.7%	+7.8%
営業利益	143,565	173,246	587,000	158,299	132,118	543,793	△9.3%	+31.1%	+7.9%
営業利益率	16.3%	15.7%	15.7%	18.9%	13.5%	15.7%	-	-	-

## 3. 営業外収益及び費用

(単位 百万円)

	平成17年12月期 (2005年)			平成16年12月期 (2004年)			対前年同期増減		
	第3四半期 実績	第4四半期 予想	年間 予想	第3四半期 実績	第4四半期 実績	年間 実績	第3四半期	第4四半期	年間
金融収支	3,204	3,197	11,600	1,152	1,621	4,362	+2,052	+1,576	+7,238
為替差損益	△550	△3,452	△4,900	△1,200	△11,440	△17,800	+650	+7,988	+12,900
持分法投資損益	△589	228	1,700	23	1,107	1,921	△612	△879	△221
その他	9,682	1,736	18,600	4,355	6,107	19,840	+5,327	△4,371	△1,240
合計	11,747	1,709	27,000	4,330	△2,605	8,323	+7,417	+4,314	+18,677

## 4. 製品別売上高構成比

	平成17年12月期 (2005年)			平成16年12月期 (2004年)		
	第3四半期 実績	第4四半期 予想	年間 予想	第3四半期 実績	第4四半期 実績	年間 実績
<b>オフィスイメージング機器</b>						
白黒複写機	56%	53%	56%	61%	59%	62%
デジタル機*	96%	-	-	95%	96%	95%
アナログ機*	4%	-	-	5%	4%	5%
カラー複写機	29%	32%	29%	25%	26%	24%
その他	15%	15%	15%	14%	15%	14%
<b>コンピュータ周辺機器</b>						
レーザービームプリンタ	75%	63%	70%	75%	67%	71%
インクジェットプリンタ (インクジェット複合機を含む)	24%	36%	28%	23%	31%	27%
その他	1%	1%	2%	2%	2%	2%
<b>ビジネス情報機器</b>						
パーソナルコンピュータ	67%	72%	70%	74%	71%	74%
その他	33%	28%	30%	26%	29%	26%
<b>カメラ</b>						
銀塩カメラ・レンズ	18%	14%	16%	16%	14%	16%
デジタルカメラ	70%	71%	71%	68%	73%	69%
ビデオカメラ	12%	15%	13%	16%	13%	15%
<b>光学機器及びその他</b>						
半導体機器	62%	47%	60%	70%	51%	63%
その他	38%	53%	40%	30%	49%	37%

\*オフィス向け白黒複写機(本体のみ)における構成比

## 5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較)

	平成17年12月期 (2005年)		
	第3四半期 実績	第4四半期 予想	年間 予想
<b>事務機</b>			
国内	+0.2%	+9.4%	+4.9%
海外	+2.7%	+5.2%	+4.7%
合計	+2.1%	+6.3%	+4.8%
<b>カメラ</b>			
国内	+15.4%	+7.8%	+5.2%
海外	+23.3%	+7.5%	+12.6%
合計	+21.9%	+7.6%	+11.4%
<b>光学機器及びその他</b>			
国内	△19.7%	+66.0%	+4.3%
海外	△19.1%	+61.1%	+19.4%
合計	△19.2%	+63.4%	+13.5%
<b>合計</b>			
国内	△0.4%	+16.5%	+4.8%
海外	+4.9%	+8.4%	+7.8%
米州	+6.7%	+2.3%	+5.6%
欧州	+5.1%	+7.4%	+5.9%
その他	+1.0%	+29.1%	+17.0%
合計	+3.6%	+10.4%	+7.0%

## 6. 四半期業績予想(平成17年12月期 第4四半期)

(単位 百万円)

	平成17年12月期 (2005年)	平成16年12月期 (2004年)	対前年同期 増減率
	第4四半期予想	第4四半期実績	
売上高	1,105,657	981,129	+12.7%
営業利益	173,246	132,118	+31.1%
税引前当期純利益	174,955	129,513	+35.1%
当期純利益	108,115	80,788	+33.8%

## 7. 収益性

	平成17年12月期 (2005年)		平成16年12月期 (2004年)	
	第3四半期実績	年間予想	第3四半期実績	年間実績
株主資本純利益率(ROE)	16.7%	16.1%	19.6%	16.8%
総資本純利益率(ROA)	10.8%	10.1%	12.0%	10.1%

## 8. 為替影響

## (1)為替レート

(単位 円)

	平成17年12月期 (2005年)			平成16年12月期 (2004年)		
	第3四半期実績	第4四半期予想	年間予想	第3四半期実績	第4四半期実績	年間実績
円/US\$	111.23	112.00	109.07	109.97	105.86	108.12
円/Euro	135.73	135.00	135.71	134.37	137.14	134.57

## (2)売上影響額(前年同期比較)

(単位 億円)

	平成17年12月期 (2005年)		
	第3四半期実績	第4四半期予想	年間予想
US\$	+55	+231	+185
Euro	+22	△45	+67
その他通貨	+30	+16	+68
合計	+107	+202	+320

## (3)1円の変動による影響額

(単位 億円)

	平成17年12月期 (2005年)
	第4四半期予想
売上高への影響額	
US\$	38
Euro	21
営業利益への影響額	
US\$	21
Euro	16

## 9. キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	平成17年12月期 (2005年)		平成16年12月期 (2004年)	
	第3四半期実績	年間予想	第3四半期実績	年間実績
営業活動によるキャッシュ・フロー				
当期純利益	100,617	384,000	101,780	343,344
減価償却費	60,064	220,000	49,746	192,692
その他	△49,979	16,000	△62,061	25,493
合計	110,702	620,000	89,465	561,529
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,273	△430,000	△65,185	△252,967
フリーキャッシュ・フロー	3,429	190,000	24,280	308,562
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,606	△90,800	△26,451	△102,268
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	362	9,700	3,695	△8,818
現金及び現金同等物の純増減額	△32,815	108,900	1,524	197,476
現金及び現金同等物の期末残高	903,106	996,700	812,745	887,774

## 10. 研究開発費

(単位 百万円)

	平成17年12月期 (2005年)			平成16年12月期 (2004年)		
	第3四半期実績	第4四半期予想	年間予想	第3四半期実績	第4四半期実績	年間実績
事務機	25,359	-	-	25,908	36,964	120,916
カメラ	9,932	-	-	8,458	10,339	35,549
光学機器及びその他	29,723	-	-	25,054	36,215	118,835
合計	65,014	91,600	293,000	59,420	83,518	275,300
売上高研究開発費比率	7.4%	8.3%	7.8%	7.1%	8.5%	7.9%

## 11. 設備投資/減価償却費

(単位 百万円)

	平成17年12月期 (2005年)			平成16年12月期 (2004年)		
	第3四半期実績	第4四半期予想	年間予想	第3四半期実績	第4四半期実績	年間実績
設備投資合計	109,044	118,686	405,000	85,784	99,190	318,730
減価償却費合計	60,064	61,380	220,000	49,746	55,566	192,692

## 12. たな卸資産

## (1)期末残高

(単位 百万円)

	平成17年12月期 (2005年)	平成16年12月期 (2004年)	増減
	9月30日現在	12月31日現在	
事務機	289,343	244,050	+45,293
カメラ	96,804	90,620	+6,184
光学機器及びその他	152,173	154,458	△2,285
合計	538,320	489,128	+49,192

## (2)回転日数

(単位 日)

	平成17年12月期 (2005年)	平成16年12月期 (2004年)	増減
	9月30日現在	12月31日現在	
事務機	44	36	+8
カメラ	42	40	+2
光学機器及びその他	166	178	△12
合計	55	49	+6

\*回転日数は、直前6ヶ月の売上高に基づいて算出しています。

## 13. 有利子負債依存度

	平成17年12月期 (2005年)	平成16年12月期 (2004年)	差異
	9月30日現在	12月31日現在	
有利子負債 / 総資本	1.3%	1.1%	+0.2%

## 14. 海外生産比率

	平成17年12月期 (2005年)	平成16年12月期 (2004年)
	第1-3四半期実績	年間実績
海外生産比率	41%	42%

## 15. 従業員数

(単位 人)

	平成17年12月期 (2005年)	平成16年12月期 (2004年)	増減
	9月30日現在	12月31日現在	
国内	47,847	46,103	+1,744
海外	64,965	62,154	+2,811
合計	112,812	108,257	+4,555